

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 5期連続トップ当選

<編集発行>

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
自宅 042-795-7361(fax 兼用)
市議会議員 吉田つとむ
yoshidaben@gmail.com



稲垣市長自身による予算修正

工芸美術館とその関連工事の予算案を削除した内容

今期の予算に関連して石阪市長によって編成された新年度予算に組み込まれていた工芸美術館建設とその関連工事に関して、3月25日の議案表決日に、市長より修正案が提起され、その案を持って行政の最終案となるものでした。当初から、この予算部分に議異を唱えてきた無所属会派では、この工芸美術館事業部分の予算は含まれていないものとして、学校統廃合とスポーツパーク事業に関する修正案を提起する次第になりました。

芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業を全額削除
文化スポーツ振興部

(仮称)国際工芸美術館整備工事 約22億2千万円(債務負担行為 総事業費 約55億6千万円)、(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟整備工事 約7億1千6百万円(債務負担行為 総事業費 約17億9千万円) アート出合いの広場実施設計業務委託 約4千万円)

都市づくり部

公園エレベーター棟整備工事 約5億4千5百万円(債務負担行為 総事業費 約14億1千万円)、芹ヶ谷公園(第2期)整備工事(先行着手分) 4千6百万円(債務負担行為 総事業費 約1億1千6百万円)



現在の版画美術館と芹ヶ谷公園の噴水

議会の構成と無所属会派議員の担当役務

佐藤和彦議長の誕生、吉田は総務常任委員長に就任

議会全体の会派構成と、役職人事が決定しました。議長には佐藤和彦議員、副議長には三遊亭らん丈議員が就任しました。



この写真は、佐藤和彦議長と一緒に写ったものですが、議長選挙直前の撮影で、吉田つとむは6期目に議長就任後も、たびたび議長選挙に立候補しています。

今回は、いくつかの会派の構成(参加者の動向)には流動がありましたが、これから先も変動があるかも知れません。私が参加する無所属会派(松岡みゆき代表)は、前期の3名から1名(最年少の長谷川圭亮議員)増えて4名となり、ようやく4全常任委員会にメンバーを出せることになりました。ただし、今もって市議会内で最小会派であることに変わりはありません。松岡みゆき議員は健康福祉常任委員会、新井よしなお議員は建設常任委員会、長谷川圭亮議員は文教社会常任委員会、吉田つとむは総務常任委員会に所属することになりました。*前号で4名が並んだ写真を紹介しました。

松岡みゆき議員は、災害対策委員長も務めます

○支持政党なしの方々の代表=吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

◎町田発技術を駆使使用した水耕栽培メロン 全国に広がる産地を結集、まずは日本一を決める

吉田つとむが所属する会派は、1名増えて4名になり、全常任委員会にメンバーが配属される。

若い世代の育成に全力をささげる

町田市議会議員(支持政党なしの方々の代表)

吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは
左記を讀込
して送信



好評インターンシップは、第57期生が先行スタート。

駅周辺のエレベーター改修長期工事計画

成瀬駅南口エレベーター改修工事の工期遅れがきっかけ

2026年度に、駅周辺のエレベーターやエスカレーターの更新事業を連続して工事する契約事業が新たに出されました。工事期間は27年から33年と言う7年間にも及ぶ長期間の契約ですが、町田駅や相原駅のエレベーターやエスカレーターが毎年1件ごとに工事が行われるものです。上記の計画以前に26年度は相原駅西口に単独でエレベーター更新工事が実施されます。

どうしてこのように複数の場所で長期の更新工事計画にしたかと言うと、成瀬駅のエレベーター更新事業の工事予定が大幅に延期にされ、ようやく26年2月に完了した経験に基づくものです。部材や工事予算価格の上昇に限らず、その部材自身の確保が困難となり、工事業者の確定のずれが起き、工期の遅れが生じたものでした。駅に設置する昇降機(エレベーターとエスカレーター)は、大勢の人を同時に運ぶ装置のため、その安全性が第一であり、定期検査が義務付けられており、部材の劣化防止のために必要部品の交換なども随意行われるものですが、今回はいずれも30年ぶりとなる、全面的な更新更新事業が行われるものです。



総務常任委員会の会議報告

総務常任委員長の役を担当することになりました

町田市議会は新たに3月9日～10日に全体の人事が決まり、吉田つとむは総務常任委員会(委員9名)に所属することになり、その委員長を担当することになりました。議員として2度目の常任委員長就任ですが、久しぶりのことであり、委員の皆さんの発言と行政職員のやり取りがスムーズに行くように心がけていきます。総務常任委員会は3月18日に、改選後初の最初の審議を行いました。総務委員会の新年度予算は、市長も改選後初に当たるために目立った新規事業は見当たらず、第2回定例会の予算編成後になる模様です。



行政報告では、(少し先ですが、)総合体育館が大規模な改修に入り、長期間にわたって使用できなくなることが報告されました。その質疑で答弁されたことですが、総合体育館は現在の形で修繕される計画であり、今風の特別観覧席のスペースが無く、大型ビジョンの配置も無いアリーナになっていない点を指摘する意見が出ました。この種の公共施設の再編計画は、全面的に石坂前市長の策定方針で説明されました。果たして、稲垣新市長はどのような方針をもって臨むのでしょうか。

◎吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、2026年3月末までに116名が参加しています。

◎現在の57期生として、都立高校新3年生の「塩澤めい」さんのインターン研修がスタートしました。春休みを中心に参加する日程を組みました。

*吉田つとむのインターン生は116人目。大学生がメインで、今回まで女子77名、男子39名が参加。